

## 三重県任期付職員（法曹有資格者）の募集について

三重県では、法曹有資格者の方に行政分野でその能力を発揮していただくため、次のとおり任期付職員の募集を行います。

法律に関する高い専門性と実務経験を活かして、本県が直面する行政課題に積極的に取り組んでいただける方の応募をお待ちしております。

### 1 募集する職、人数、勤務先及び任用期間

職	人数	勤務先	任用期間
主幹 (任期付)	1名	総務部法務・文書課 (津市広明町13番地)	2年間 令和7年4月1日から 令和9年3月31日まで

※ 勤務先は予定であり、変更となる場合があります。

### 2 業務内容

- (1) 施策の法的な妥当性や、法令への適合性の検証に係る業務
- (2) 職員の法令習熟度向上等の観点からの法律相談、職員研修、情報発信等の業務
- (3) 条例案等の審査、法令解釈及び訟務事務への助言・指導に係る業務

※ 業務内容については、一部変更となる場合があります。

### 3 求められる資質

- (1) 法律分野全般に幅広く高い専門知識を備え、訴訟実務の経験があること。
- (2) 職員に対して助言等を行うための指導力やコミュニケーション能力があること。

### 4 受験資格等

年齢	経験等
年齢制限なし	(1) 司法修習を修了していること (2) 法律に関する高度な専門知識を有するとともに、法曹有資格者として訴訟活動に関する実務経験が2年以上あること（令和6年9月11日時点）

※ 外国籍の人も受験することができます（日本語で日常会話ができることが必要です。）。ただし、就職が制限されている在留資格の人は採用されません。

※ 次のいずれかに該当する人は、受験することができません。

- (1) 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産者の宣告を受けている人（心神耗弱を原因とする人以外）
- (2) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- (3) 三重県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- (4) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した人

## 5 選考の方法

区 分	内 容
書類審査	受験申込時の提出書類（職務経歴・実績書）の内容に基づき、適性等を審査します。
面接試験	法曹有資格者として必要な能力・意欲、コミュニケーション能力、当該業務に対する適性等について審査するため、面接による人物試験を行います。

## 6 面接試験の日時、場所

試験日時	場 所
令和6年10月6日（日） ※ 時間については受験申込者あてに別途連絡します。	三重県吉田山会館2階 204会議室 （三重県津市栄町1丁目891 三重県庁前）

※ やむを得ない事情により、試験日時、場所を変更する場合があります。その際は受験申込者あてに連絡します。

## 7 結果発表

合否の結果は令和6年10月中下旬頃（予定）に、書面で本人あてに通知します。

## 8 採用

この選考による合格者は、原則として令和7年4月1日採用の予定です。

なお、採用日までに、現在お勤めの企業等を退職いただく必要があります。

## 9 給与

「一般職の任期付職員の採用等に関する条例」及び「職員の給与に関する条例」の規定に基づき、決定します。

給料のほか、地域手当、通勤手当、期末手当等の諸手当がそれぞれ支給条件に応じて支給されます。

扶養手当、住居手当、勤勉手当、時間外勤務手当等については支給されません。

※ 参考例：3号給の場合 月額502,560円（給料及び地域手当）

※ 財政状況等により、特例的に給料が減額されることがあります。

## 10 勤務条件

(1) 勤務日数 週5日

(2) 勤務時間 1日7時間45分勤務（原則午前8時30分から午後5時15分まで、昼休憩1時間）

(3) 休日等 休日：土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）

年次有給休暇：1年（暦年）につき20日（採用年は15日）

その他特別休暇等あり

(4) その他 身分は一般職の地方公務員（常勤・任期付）となり、地方公務員法の適用を受け、地方公務員としての守秘義務、職務専念義務等があります。また、任期中は、地方公務員法第38条に基づき、営利企業への従事等（弁護士活動を含む）に制限があります。

## 11 受験の申込方法と受付期間

区 分	内 容	必要書類等（各1部）
申込方法	<p>選考申込書に必要事項を自筆で記入のうえ写真を貼り付け、右記の必要書類等を添えて、下記申込先に直接持参するか又は郵送（簡易書留）してください。</p> <p><b>（令和6年9月11日（水）午後5時必着）</b></p>	<p>(1) 選考申込書</p> <p>(2) 職務経歴・実績書</p> <p>(3) 職務実績のわかる資料等がある場合は、その写し</p> <p>(4) 最終学歴の卒業（修了）証明書</p> <p>(5) 司法修習修了証の写し</p>
申込先及び所定様式の請求先	<p>三重県総務部 人事課 人事・コンプライアンス推進班（担当：酒井、小林（拳））</p> <p>住所 〒514-8570 三重県津市広明町13番地（三重県庁3階）</p> <p>電話 059-224-2103</p>	
受付期間及び時間	<p>令和6年7月9日（火）から令和6年9月11日（水）まで</p> <p>午前8時30分から午後5時まで</p> <p>（ただし、持参の場合、土曜日、日曜日及び祝日を除く。）</p>	

## 12 受験上の注意事項

- (1) 本試験の実施にあたっては、受験票の発行はしていませんので留意願います。
- (2) 試験会場には駐車場がないので、必ず公共交通機関を利用してください。
- (3) 携帯電話等は、試験会場に入る前に電源を切ってください。

## 13 試験成績の提供

受験者のうち希望者には試験成績を提供します。

なお、電話、はがき等による請求はできませんので、受験者本人が本人であることを証明する書類（運転免許証、健康保険の被保険者証など）を持参のうえ、直接お越しくください。

請求できる人	提供内容	提供期間	提供場所
受験者本人	<p>受験者本人の試験における得点及び順位</p>	<p>合否通知発送日から起算して1年間（ただし、土曜日、日曜日、祝日及び年末年始を除く。）</p> <p>午前8時30分から午後5時まで</p>	<p>三重県総務部人事課（三重県津市広明町13番地 三重県庁3階）</p>

【試験会場（三重県吉田山会館）周辺地図】



最寄り駅：津駅（JR、近鉄） 徒歩約15分

(様式1)

## 三重県任期付職員（法曹有資格者）選考申込書

\*の欄には記入しないでください。

		*受付年月日	年 月 日
		*整理番号	
ふりがな	生年月日		
氏名	年 月 日生		
現住所（〒 - ）	外国籍 <input type="checkbox"/>		
電話（ ） -	（外国籍の方のみ✓を記入してください。）		
メールアドレス			
資格・免許			
名 称	取得（見込）年月日	認定（交付）機関	
司法修習 <small>（司法修習修了証の写しを添付してください。）</small>	修了		
<p>私は、三重県任期付職員採用選考を受けたいので、別紙職務経歴・実績書を添えて申し込みます。 なお、私は次のいずれにも該当しておりません。 また、この申込書等のすべての記載事項に相違ありません。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>平成11年改正前の民法の規定による準禁治産者の宣告を受けている人（心神耗弱を原因とする人以外）</li><li>禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人</li><li>三重県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人</li><li>日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した人</li></ol> <p>（この欄は、自筆で記入してください。）</p> <p>令和 年 月 日</p> <p>氏 名 _____</p>			

写真貼付

縦 4 c m

横 3 c m

(様式2)

## 職務経歴・実績書（1）

氏名				
学歴	学校名（学部学科名まで）	在学期間	卒・修了	専攻分野
		～		
		～		
		～		
		～		
司法試験合格年度	年度	司法修習期間	～	
職歴	勤務先（部課名まで）	在職期間	職務内容	
職務実績・自由にお書きください。				

(様式2)

## 職務経歴・実績書（2）

氏名	
志 望 動 機	
自己紹介・自己PR	
備 考	

## 職務経歴・実績書作成要領

- 「学歴」欄は、中学校以後から最終学歴までを記載してください。  
なお、すべての学歴を記載できない場合には、最終学歴を一番下に記入し、記載できる範囲でさかのぼって記載してください。
- 「職歴」欄は、古い順に記載してください。勤務先が同一でも、主として担当する職務内容が変わった場合には、段を変えて記載してください。  
また、今までの職歴をすべて記載できない場合には、別紙で添付してください。  
「勤務先」欄には、弁護士事務所の場合、規模（社員数等）も記入してください。  
「職務内容」欄には、主に担当していた業務・案件について記入してください。

### 【職歴欄記入例】

	勤務先（部課名まで）	在 職 期 間	職 務 内 容
職 歴	〇〇法律事務所 （弁護士8人、事務10人）	平成26年4月 ～平成29年3月	主に個人依頼案件を担当 相続、債権整理、離婚調停等
	同上	平成29年4月 ～令和6年3月	主に企業法務を担当 □〇株主代表訴訟被告代理人 △□株式会社更正手続等
	□□株式会社法務部法務課	令和6年4月 ～現在	知的所有権の申請、管理、訴訟対応等

- 「職務実績」欄は、担当した主な訴訟名、発表した論文、弁護士会の委員会活動、研究活動等について、ご自由にお書きください。
- 「志望動機」欄は、志望動機のほか、三重県において取り組みたい事案・業務等について記入してください。
- 「自己紹介・自己PR」欄は、これまでの経験、実績や今回募集している職への意欲など、三重県に採用されるにあたってPRしたい事項を、ご自由にお書きください。
- 「備考」欄には、保有する学位、資格、特許等がある場合には記載してください。
- 各項目について様式内に記入できない場合には、別紙に記載し、それを添付していただいてもかまいません。